

市教組、教職員の生活と権利を守って奮闘!

さいたま市教組新聞

さいたま市
教職員組合
TEL 641-6763
FAX 648-3567
Eメール saitama@kyouiku-net.org
ホームページ
http://saitama6763.web.fc2.com/
2009.6.29(月)
No.157

2002年度の成果

大宮地区の栄養士執務室(給食室)に電話を設置する方向で検討を確認。
大宮地区の中学校の給食を自校給食にすることを確認。大宮地区の給食の箱弁方式から食缶方式への改善を実現。
浦和地区小中学校、中央区中学校の林間学校(宿泊学習)に4000円の補助金つく。
「歩いて健康づくり」の日数を2日から3日に拡大。
子どもの看護のための休暇制度を新設。
育児休業、部分休業3歳未満児まで延長。

2001年度の成果

浦和区の中学校の自校給食を推進。
大宮地区の中学校の学校給食を単独自校方式にするための調査費を付ける。
大宮地区の栄養職員未配置校の解消を確認。
図書館司書の全校配置を2005年度までに行うことを確認。
育児・介護休業手当金の改善。

2004年度の成果

初任研の宿泊研修で勤務時間外での班長会を改善することを確認。
初任研での宿泊研修で勤務時間外のキャンプファイヤーは自主的な参加であることを徹底するよう指摘し、所長は改善を約束。
初任研で59本の指導案作成の軽減を確認。研究授業を12回から7回に軽減。
学級増の学校に不足する教科書・指導書を市教委が購入し配布することを確認。
さいたま市の教員採用選考試験で、臨採者の特別選考を実施。

2003年度の成果

職員室へのエアコン未設置校への順次設置を確認。
館岩等の宿泊学習は各学校の教育課程の問題で、学校で決めることを確認。
職員室に続き、特別教室の音楽室と図書室にエアコンを設置することを確認。
初任研の改善で、さいたま市は機関研修(研究所等での研修)を軽減し、自校での研修にさせる。

2005年度の成果

人事異動で岩槻区を南北に分け、区内異動を実現。
初任研の機関研修を2日減らし、一日研修から午後半日の研修に短縮。施設体験研修廃止。宿泊研修を年2回から1回に半減。
育児休暇を誰でも2歳まで取得できるように拡充
子の看護休暇を子育て休暇に拡充。

2006年度の成果

音楽室と図書室に2006年度と2007年度の2カ年でエアコンを設置することを確認。
普通教室へのエアコン設置を都市戦略会議に諮ることを確認。
就学援助説明書の全家庭配布を実現。
次年度指導書の補充について、年度内の調査実施。
初任研の宿泊研修が廃止。

2008年度の成果

消耗品費・修繕料を前年度比2%増額。
特別支援学級補助員の校外行事付き添いの研究を約束。
労安法の通達の徹底を確認。
中学校の人間関係プログラムの12時間への縮減を確認。
校舎の耐震工事を2年前倒しで実施。
特別支援学級担任の採用試験特別選考試験の導入を表明。
教育長が教職員のパソコン配備を約束。
2009年度、教員免許更新講習と10年研が重なった場合、10年研の5日間軽減を確認。

2007年度の成果

人間関係プログラムの集計を業者に委託し、担任の負担軽減実現。
同時に子どもの氏名を記入しない様式に変更する。
館岩での急病人搬送のタクシー使用料金について予算要求することを確認。
2年間に渡って要求していた「割振り変更簿」の使用開始。
初任研の提出レポートを1本に軽減。授業公開54回の指導案は略案でいいことを確認。
初任者の給与が8年振りに改善。

